

**凡例**  
**【処理施設】**  
 TVF : ガラス固化技術開発施設 ST : 浸透処理技術開発施設  
 HWTF-1 : 高レベル廃棄物安定化処理施設(第1期施設) TWTF : 東海再処理技術開発施設  
 HWTF-2 : 高レベル廃棄物安定化処理施設(第2期施設) F : 埋却施設  
 LWTF : 低レベル廃棄物処理技術開発施設 PWTF : プルトニウム廃棄物処理開発施設  
 OWTF : 再処理施設  
**【処分区分】**  
 L0 : 地層処分  
 L1 : 中深層処分  
 L2 : ビツク処分  
 L3 : トレンチ処分

■ : 豊橋  
 ■ : 第3~第4中反層計画期間に豊橋に計画している施設

許可区分	建屋名	保管廃棄物名称 【許可区分】	保管量 <sup>※</sup>	処理方法				処理施設			処分区分	処分量 <sup>※</sup>	備考	
核燃料 使用	58	燃料試験施設(FWTF)	なし											
	59	ホットボット	なし											
	60	核燃料倉庫	なし											
	61	ウラン濃縮研究棟	なし											
	62	プルトニウム研究棟1棟	なし											
	63	再処理技術研究棟	なし											
	64	廃棄物安全試験施設(WASTEF)	なし											
	65	バックエンド研究施設(BECHK)	なし											
	66	放射線計測施設(放射線計測施設(SGI))	なし											
	67	燃料-1原子炉施設	なし											
	68	圧縮処理装置棟	なし											
	69	液体処理室	なし											
	70	固体廃棄物一時保管棟	なし											
	核燃料 使用	71	ラジオアイソトープ製造棟(18製造棟)	可燃物	【R】 4本	固相	→ 無酸化減容	→ 減容処理	→ モルタル充填	第1廃棄物処理棟	減容処理棟	第3廃棄物処理棟	L2	~1本
不燃物				【R】 1本	固相	→ 無酸化減容	→ 減容処理	→ モルタル充填	減容処理棟	第3廃棄物処理棟		L2	~1本	
非圧縮性不燃物				【R】 1本	固相	→ 分別	→ 減容処理	→ モルタル充填		減容処理棟	第3廃棄物処理棟		L2/L3	~1本
無機液体				【R】 1本未満	セメント固化					第3廃棄物処理棟			L2	~1本
72		第4研究棟	なし											
73		バックエンド技術棟	なし											
74		燃料-3実験棟(第2棟)	なし											
75		タンデム加速器棟	なし											
76		高圧環境分析研究棟(CLEAR)	なし											
核燃料 使用		77	核融合炉物理実験用強力中性子源(SNS)棟	可燃物	【R】 1本	固相	→ 無酸化減容	→ 減容処理	→ モルタル充填	第1廃棄物処理棟	減容処理棟	第3廃棄物処理棟	L2	~1本
	不燃物			【R】 1本未満	固相	→ 分別	→ 減容処理	→ モルタル充填	減容処理棟	第3廃棄物処理棟		L2/L3	~1本	
	有機液体			【R】 1本未満	固相	→ 減容処理	→ 減容処理	→ モルタル充填	第1廃棄物処理棟	減容処理棟	第3廃棄物処理棟		L2	~1本
	フィルター			【R】 1本未満	固相	→ 分別	→ 減容処理	→ モルタル充填	減容処理棟	第3廃棄物処理棟		L2/L3	~1本	
その他	【R】 2本	固相	→ 分別	→ 減容処理	→ モルタル充填	減容処理棟	第3廃棄物処理棟		L2/L3	~1本				

**凡例**  
**【処理施設】**  
 TVF : ガラス固化技術開発施設 ST : 浸透処理技術開発施設  
 HWTF-1 : 高レベル廃棄物安定化処理施設(第1期施設) TWTF : 東海再処理技術開発施設  
 HWTF-2 : 高レベル廃棄物安定化処理施設(第2期施設) F : 埋却施設  
 LWTF : 低レベル廃棄物処理技術開発施設 PWTF : プルトニウム廃棄物処理開発施設  
 OWTF : 再処理施設  
**【処分区分】**  
 L0 : 地層処分  
 L1 : 中深層処分  
 L2 : ビツク処分  
 L3 : トレンチ処分

■ : 豊橋  
 ■ : 第3~第4中反層計画期間に豊橋に計画している施設

許可区分	建屋名	保管廃棄物名称 【許可区分】	保管量 <sup>※</sup>	処理方法				処理施設			処分区分	処分量 <sup>※</sup>	備考
核燃料 使用	78	原子炉特研	可燃物	【R】 3本	固相	→ 無酸化減容	→ 減容処理	→ モルタル充填	第1廃棄物処理棟	減容処理棟	第3廃棄物処理棟	L2	~1本
			不燃物	【R】 2本	固相	→ 無酸化減容	→ 減容処理	→ モルタル充填	減容処理棟	第3廃棄物処理棟		L2	~1本
	79	トリウムプロセス研究棟	可燃物	【R】 1本	固相	→ 分別	→ 減容処理	→ モルタル充填	減容処理棟	第3廃棄物処理棟		L2/L3	~1本
			非圧縮性不燃物	【R】 2本	固相	→ 分別	→ モルタル充填		減容処理棟	第3廃棄物処理棟		L2/L3	~1本
核燃料 使用	80	大型非正常ループ実験棟(LSF)	なし										
	81	第2研究棟	なし										
	82	リニアック棟	なし										
	83	自由電子レーザー(FEL)研究棟	なし										
	84	超伝導シミュレーション試験棟(STEM)	可燃物	【R】 1本未満	固相	→ 無酸化減容	→ 減容処理	→ モルタル充填	第1廃棄物処理棟	減容処理棟	第3廃棄物処理棟	L2	~1本
不燃物			【R】 2本	固相	→ 分別	→ 減容処理	→ モルタル充填	減容処理棟	第3廃棄物処理棟		L2/L3	~1本	
85	放射線物理施設(RPS)	なし											

※: 本は2001年当換算本数

**【核燃料サイクル工学研究所:再処理施設名称】**

許可区分	建屋名	保管廃棄物名称 【許可区分】	保管量 <sup>※</sup>	処理方法				処理施設			処分区分	処分量 <sup>※</sup>	備考
核燃料 使用	86	プルトニウム燃料第1回廃室	可燃性	43本	固相	→ 無酸化減容	→ セメント固化		PWTF	→	TWTF		約1本
			不燃性(金属、フィルタ等)	245本	固相	→ 分別	→ 減容処理	→ モルタル充填		TWTF		10/L1/L2/L3	約60本
			その他	なし									
	87	プルトニウム燃料第2回廃室	可燃性	35本	固相	→ 無酸化減容	→ セメント固化		PWTF	→	TWTF		約1本
			不燃性(金属、フィルタ等)	245本	固相	→ 分別	→ 減容処理	→ モルタル充填		TWTF		10/L1/L2/L3	約60本
			その他	なし									
88	プルトニウム燃料第3回廃室	なし											
89	燃料製造施設試験室	なし											
90	プルトニウム燃料施設ウラン貯蔵庫	なし											
91	プルトニウム廃棄物処理開発施設(PWTF)	なし											

**凡例**  
**【処理施設】**  
 TVF : ガラス固化技術開発施設  
 HWTF-1 : 高レベル放射性廃棄物安定化処理施設(第1期施設)  
 HWTF-2 : 高レベル放射性廃棄物安定化処理施設(第2期施設)  
 LWTF : 低レベル放射性廃棄物処理技術開発施設  
 ST : 浸透処理技術開発施設  
 TWTF : 近海固形放射性廃棄物安定化施設  
 F : 埋却施設  
 PWTF : プルトニウム放射性廃棄物処理施設  
 OWTF : 固形放射性廃棄物処理施設

**【処分区分】**  
 L0 : 地層処分  
 L1 : 中深層処分  
 L2 : ビンク処分  
 L3 : トレンチ処分

■ : 要確認  
 ■ : 第3~第4中反題計画期間に要確認している施設

許可区分	経路名	保管廃棄物名称 【許可区分】	保管量 <sup>※</sup>	処理方法			処理施設			処分区分	処分量 <sup>※</sup>	備考
核燃料使用	92 プルトニウム放射性廃棄物貯蔵施設 (PWCF)	可燃性	1,667本	固相	→ 無機化減容	→ セメント固化	PWTF	→ TWTF	L1	約10本 <sup>※4</sup>	*4 処分量は施設区分を合算した。 *5 処分量はNo.92「PWCF」分で合算した。	
		難燃性	1,955本	固相	→ 無機化減容	→ セメント固化	■ 総合施設	→ TWTF	L0	約50本 <sup>※4</sup>		
		不溶性(金属、フィルタ等)	545本	固相	→ 分別	→ 減容処理	→ モルタル充填 → 砂充填	TWTF	L1, L2, L3	約60本 <sup>※4</sup> 約130本 <sup>※4</sup> 約700本 <sup>※4</sup>		
	93 第2プルトニウム放射性廃棄物貯蔵施設 (第2PWCF)	可燃性	3,954本	固相	→ 無機化減容	→ セメント固化	PWTF	→ TWTF	*4	約1,200本 <sup>※4</sup> 約1,300本 <sup>※4</sup>		
		難燃性	3,241本	固相	→ 無機化減容	→ セメント固化	■ 総合施設	→ TWTF				
		不溶性(金属、フィルタ等)	17,584本	固相	→ 分別	→ 減容処理	→ モルタル充填 → 砂充填	TWTF				
	94 J線	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		なし
	95 K線	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		なし
	96 Uラン放射性廃棄物処理施設 (M4線)	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		なし
	97 Uラン系施設貯蔵施設	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		なし
98 洗滌槽	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		
99 廃水処理室	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		
100 東海浄業所第2ウラン貯蔵庫	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		
101 廃液保管庫	廃液	23.7ml	固相	→ 減容処理	→ セメント固化	J線	→ TWTF	L3	~1本	*5 処分量は施設区分を合算した。 *6 処分量はNo.102「UWCF」で合算した。		
102 Uラン系放射性廃棄物貯蔵施設 (UWCF)	U系可燃性廃棄物	20本	固相	→ 無機化減容	→ セメント固化	Uラン系施設	→ TWTF	L3	約35本 <sup>※5</sup>			
	U系不溶性廃棄物(金属、フィルタ等)	9,051本	固相	→ 分別	→ 減容処理	→ 砂充填	TWTF	L3	約10,000本 <sup>※5</sup>			
103 第2ウラン系放射性廃棄物貯蔵施設 (第2UWCF)	U系可燃性廃棄物	2,898本	固相	→ 無機化減容	→ セメント固化	Uラン系施設	→ TWTF	*5	約10,000本 <sup>※5</sup>			
U系不溶性廃棄物(金属、フィルタ等)	22,237本	固相	→ 分別	→ 減容処理	→ 砂充填	TWTF						

**凡例**  
**【処理施設】**  
 TVF : ガラス固化技術開発施設  
 HWTF-1 : 高レベル放射性廃棄物安定化処理施設(第1期施設)  
 HWTF-2 : 高レベル放射性廃棄物安定化処理施設(第2期施設)  
 LWTF : 低レベル放射性廃棄物処理技術開発施設  
 ST : 浸透処理技術開発施設  
 TWTF : 近海固形放射性廃棄物安定化施設  
 F : 埋却施設  
 PWTF : プルトニウム放射性廃棄物処理施設  
 OWTF : 固形放射性廃棄物処理施設

**【処分区分】**  
 L0 : 地層処分  
 L1 : 中深層処分  
 L2 : ビンク処分  
 L3 : トレンチ処分

■ : 要確認  
 ■ : 第3~第4中反題計画期間に要確認している施設

許可区分	経路名	保管廃棄物名称 【許可区分】	保管量 <sup>※</sup>	処理方法			処理施設			処分区分	処分量 <sup>※</sup>	備考
核燃料使用	104 高レベル放射性物質研究施設 (CRF)	極低レベル廃液	27.3ml	希釈等	→ 海洋放出	再処理施設中実出管	なし	なし	なし	なし	なし	
		高レベル廃液	0.4ml	ガラス固化	なし	TVF	なし	L0	~1本			
		中レベル廃液(低レベル(A))	0.9ml	精製除去	→ セメント固化	LWTF	なし	L2	~1本			
		廃液桶(低レベル(B))	1.6ml	プラスチック固化	→ モルタル充填	ST	→ TWTF	L1/L2	約6本			
		U系可燃性廃棄物	0本	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		
		U系不溶性廃棄物	1本	固相	→ 分別	→ 減容処理	→ モルタル充填 → 砂充填	TWTF	L3	~1本		
		FP系可燃性廃棄物	81本	固相	→ 無機化減容	→ セメント固化	LWTF	なし	L1/L2	約2本		
	FP系不溶性廃棄物(低レベル(B))	160本	固相	→ 分別	→ 減容処理	→ モルタル充填 → 砂充填	TWTF	L0/L1/L2	約50本			
	FP系不溶性廃棄物(低レベル(A))	160本	固相	→ 分別	→ 減容処理	→ モルタル充填 → 砂充填	HWTF-2	L0/L1/L2	約60本			
	105 応用試験棟	可燃-難燃-不燃等 [R]	0本	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		
106 A線	廃液 [R]	0.04ml	セメント固化	なし	なし	なし	なし	L2	~1本			
	可燃性廃棄物 [R]	41本	固相	→ 無機化減容	→ セメント固化	なし	なし	L2	約1本			
	不溶性廃棄物 [R]	31本	固相	→ 分別	→ 減容処理	→ モルタル充填 → 砂充填	なし	L2/L3	約10本			
107 B線	可燃性廃棄物 [R]	51本	固相	→ 無機化減容	→ 減容処理	→ セメント固化	なし	L2	約1本			
108 放射線保健室	可燃性廃棄物 [R]	3本	固相	→ 分別	→ 減容処理	→ モルタル充填 → 砂充填	なし	L2/L3	約2本			
R1使用	109 地層処分放射化学研究施設	可燃性廃棄物 [R]	0ml	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		
	可燃性廃棄物 [R]	141本	固相	→ 無機化減容	→ 減容処理	→ セメント固化	なし	L2	約5本			
	不溶性廃棄物 [R]	31本	固相	→ 分別	→ 減容処理	→ モルタル充填 → 砂充填	なし	L2/L3	約10本			
110 安全管理棟	可燃-難燃-不燃等 [R]	0本	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし			
111 計測器校正室	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		

※: 本は200Lドラムを換算本数



# 添付3 各拠点で保管中の放射性廃棄物一覧(9/15)

**凡例**  
**【処理施設】**  
 TVF : ガラス固化技術開発施設  
 HWTF-1 : 高レベル放射性廃棄物安定化処理施設(第1期施設)  
 HWTF-2 : 高レベル放射性廃棄物安定化処理施設(第2期施設)  
 LWTF : 低レベル放射性廃棄物処理技術開発施設  
 ST : 浸透処理技術開発施設  
 TWTF : 近海放射性廃棄物安定化処理施設  
 IF : 埋却施設  
 FWTF : プルトニウム廃棄物処理開発施設  
 OWTF : 放射性廃棄物減容処理施設

**【処分区分】**  
 L0 : 地層処分  
 L1 : 中深層処分  
 L2 : ビットン処分  
 L3 : トンナ処分

■ 要補給  
 ■ 第3～第4中反題以前期間に要補給計画している施設

許可区分	経路名	保管廃棄物名称 【許可区分】	保管量 <sup>※</sup>	処理方法	処理施設	処分区分	処分量 <sup>※</sup>	備考
原子炉	112	常備	なし	—	—	—	—	
	113	放射性廃棄物処理棟	なし	—	—	—	—	
	114	材料試験炉(LIMITO)	イオン交換樹脂 可燃-揮発-不燃等 [R]	1,478本 0.6本	固相 → 無機化減容 → セメント固化	未定	L1/L2	約40本
	115	高温工学試験研究炉(HTTR)	なし	—	—	—	—	
	116	非水臨界実験装置(DCA)	なし	—	—	—	—	
	117	炉内炉外	可燃-揮発-不燃等 [R]	0.6本	—	—	—	—
	118	燃料研究棟	可燃-揮発-不燃等 [R]	0.6本	—	—	—	—
	119	照射燃料試験施設(AGF)	金属	0.1本	固相 → 分別 → 減容処理 → モルタル充填	未定	L2/L3	～1本
	120	照射燃料試験施設(MMF)	可燃物 [R]	5.6本	固相 → 無機化減容 → セメント固化	未定	L2	～1本
	121	照射燃料試験施設(MMF-2)	不燃物 [R]	3本	固相 → 分別 → 減容処理 → モルタル充填	未定	L2/L3	約5本
	122	照射燃料集合体試験施設(FMF)	可燃-揮発-不燃等 [R]	0.6本	—	—	—	—
核燃料	123	照射燃料集合体試験施設(FMF)	なし	—	—	—	—	
	124	照射燃料集合体試験施設(FMF)	なし	—	—	—	—	
	125	放射性廃棄物処理施設(JWTF)	なし	—	—	—	—	
	126	放射性廃棄物処理施設(WDF)	なし	—	—	—	—	
	127	放射線管理棟	可燃-揮発-不燃等 [R]	0.6本	—	—	—	
	128	燃料補給試験燃料保管室	なし	—	—	—	—	
	129	安全管理棟	なし	—	—	—	—	
	130	環境監視棟	なし	—	—	—	—	
	131	Na分析室	可燃-揮発-不燃等 [R]	0.6本	—	—	—	
	132	検査施設	可燃-揮発-不燃等 [R]	0.6本	—	—	—	
	放射性廃棄物	133	検査施設	可燃-揮発-不燃等 [R]	0.6本	—	—	—
134		検査施設	可燃-揮発-不燃等 [R]	0.6本	—	—	—	
135		α同位体処理棟	なし	—	—	—	—	
136		放射性廃棄物処分用施設	なし	—	—	—	—	



# 添付3 各拠点で保管中の放射性廃棄物一覧(10/15)

**凡例**  
**【処理施設】**  
 TVF : ガラス固化技術開発施設  
 HWTF-1 : 高レベル放射性廃棄物安定化処理施設(第1期施設)  
 HWTF-2 : 高レベル放射性廃棄物安定化処理施設(第2期施設)  
 LWTF : 低レベル放射性廃棄物処理技術開発施設  
 ST : 浸透処理技術開発施設  
 TWTF : 近海放射性廃棄物安定化処理施設  
 IF : 埋却施設  
 FWTF : プルトニウム廃棄物処理開発施設  
 OWTF : 放射性廃棄物減容処理施設

**【処分区分】**  
 L0 : 地層処分  
 L1 : 中深層処分  
 L2 : ビットン処分  
 L3 : トンナ処分

■ 要補給  
 ■ 第3～第4中反題以前期間に要補給計画している施設

許可区分	経路名	保管廃棄物名称 【許可区分】	保管量 <sup>※</sup>	処理方法	処理施設	処分区分	処分量 <sup>※</sup>	備考
放射性廃棄物	137	β-γ同位体処理棟 I	なし	—	—	—	—	
	138	β-γ同位体処理棟 II	可燃物 [R]	479本	固相 → 無機化減容 → セメント固化	未定	#6	#6 処分量はNo.148「同位体集積保管室II」で合算した。
	139	β-γ同位体処理棟 III	不燃物 [R]	499本	固相 → 分別 → 減容処理 → モルタル充填	未定		
	140	β-γ同位体処理棟 IV	無機液体 [R]	2,706本	セメント固化	未定		
	141	有機液体一括格納庫	フィルタ [R]	145本	固相 → 分別 → 減容処理 → モルタル充填	未定		
	142	β-γ同位体格納庫 I	高酸量同位体 [R]	1本	固相 → 分別 → 無機化減容 → セメント固化	未定		
	143	放射性廃棄物処分用施設	なし	—	—	—	—	
	144	廃液貯留施設 I	なし	—	—	—	—	
	145	廃液貯留施設 II	なし	—	—	—	—	
	146	α同位体格納庫	なし	—	—	—	—	
	放射性廃棄物	147	同位体集積保管室 I	同位体(β-γB) (コンクリートブロック体)	10,534本	固相 → 分別 → 無機化減容 → セメント固化	未定	#6
148		同位体集積保管室 II	同位体(β-γB) (コンクリートブロック体)	691本	固相 → 分別 → 無機化減容 → セメント固化	未定	L2	約100本 #6
			アスファルト固化体	334本	—	—	L1	約50本 #6
			セメント固化体	236本	—	—	L2	約530本 #6
			圧縮体(β-γA)	6,683本	固相 → 分別 → 無機化減容 → セメント固化	未定	L2	約450本 #6
強化同位体(β-γA)		308本	固相 → モルタル充填	未定	L2/L3	約300本/約4300本 #6	#6 処分量は他施設を合算した。 No.147 同位体集積保管室 I → No.151 α同位体貯蔵施設に保管されている廃棄物のうち、放射性廃棄物以下のとおり。 コンクリートブロック体: 28本、その他: 258本。	
圧縮体(αA)		1,039本	固相 → 分別 → 無機化減容 → セメント固化	未定	L1/L2	約100本/約950本 #6		
強化体(αA)		1本	固相 → セメント固化	未定	L2	約14本 #6		
廃液セメント固化体(αA)	14本	—	—	—	—	—		

**凡例**  
**【処理施設】**  
 IVF : ガラス固化技術開発施設  
 HWTF-1 : 高放射性廃棄物安定化処理施設(第1期施設)  
 HWTF-2 : 高放射性廃棄物安定化処理施設(第2期施設)  
 LWTF : 低放射性廃棄物処理技術開発施設  
 ST : 浸透処理技術開発施設  
 TWTF : 近海固形廃棄物安定化施設  
 IF : 埋却施設  
 PWTF : プルトニウム廃棄物処理開発施設  
 OWTF : 固形廃棄物減容処理施設

**【処分区分】**  
 L0 : 地層処分  
 L1 : 中深層処分  
 L2 : ビットン処分  
 L3 : トンネル処分

■ : 要補給  
 ■ : 第3~第4中反題計画期間に整備が計画されている施設

許可区分	建屋名	保管廃棄物名称 (許可区分)	保管量 <sup>※</sup>	処理方法				処理施設	処分区分	処分量 <sup>※</sup>	備考
産業廃棄物管理	149 固形集積保管庫Ⅲ	封入体(β・γB) (コンクリートブロック体)	476本	固閉	→ 分別	→ 無酸化減容	→ セメント固化	未定	#6		#6 処分量はNo.148「固形集積保管庫Ⅲ」で合算した。
		アスファルト固化体	157本				→ モルタル充て				
		セメント固化体	83本								
		圧縮体(β・γA)	3,902本	固閉	→ 分別	→ 無酸化減容	→ セメント固化	未定			
		焼却灰固化体(β・γA)	93本	固閉	→ モルタル充て			未定			
		圧縮体(αA)	1,306本	固閉	→ 分別	→ 無酸化減容	→ セメント固化	未定			
		焼却灰(αA)	30本	固閉	→ セメント固化			未定			
	150 固形集積保管庫Ⅳ	封入体(β・γB) (コンクリートブロック体)	580本	固閉	→ 分別	→ 無酸化減容	→ セメント固化	未定	#6		#6 処分量はNo.148「固形集積保管庫Ⅲ」で合算した。
		アスファルト固化体	37本								
		セメント固化体	127本								
		圧縮体(β・γA)	2,525本	固閉	→ 分別	→ 無酸化減容	→ セメント固化	未定			
		焼却灰固化体(β・γA)	61本	固閉	→ モルタル充て			未定			
		圧縮体(αA)	388本	固閉	→ 分別	→ 無酸化減容	→ セメント固化	未定			
		焼却灰(αA)	7本	固閉	→ セメント固化			未定			
151 α同位体濃縮施設	封入体(αB)	635本	固閉	→ 減容処理	→ モルタル充て	■ 封入体処理施設	未定	L2	約30本		
						■ OWTF	未定	L1	約150本		
								L0	約1,100本		

**凡例**  
**【処理施設】**  
 IVF : ガラス固化技術開発施設  
 HWTF-1 : 高放射性廃棄物安定化処理施設(第1期施設)  
 HWTF-2 : 高放射性廃棄物安定化処理施設(第2期施設)  
 LWTF : 低放射性廃棄物処理技術開発施設  
 ST : 浸透処理技術開発施設  
 TWTF : 近海固形廃棄物安定化施設  
 IF : 埋却施設  
 PWTF : プルトニウム廃棄物処理開発施設  
 OWTF : 固形廃棄物減容処理施設

**【処分区分】**  
 L0 : 地層処分  
 L1 : 中深層処分  
 L2 : ビットン処分  
 L3 : トンネル処分

■ : 要補給  
 ■ : 第3~第4中反題計画期間に整備が計画されている施設

許可区分	建屋名	保管廃棄物名称 (許可区分)	保管量 <sup>※</sup>	処理方法				処理施設	処分区分	処分量 <sup>※</sup>	備考
産業廃棄物管理	152 管理機補給	可燃・難燃・不燃等	(18) 0本								
	153 排水処理施設	なし	なし								

※: 本は2001年現在換算本数

**【原子炉停止措置施設(同位体セクター)】**

許可区分	建屋名	保管廃棄物名称 (許可区分)	保管量 <sup>※</sup>	処理方法				処理施設	処分区分	処分量 <sup>※</sup>	備考
原子炉	154 原子炉補助建屋	濃縮液	約63ml					原子炉補助建屋	L2	約420本	
	155 廃棄物処理建屋	イオン交換樹脂	約183ml	固閉	→ 無酸化減容	→ セメント固化		産業物処理建屋 → 原子炉補助建屋	L1	約110本	
		フィルタースラッジ	約27ml					原子炉補助建屋	L2	約200本	
原子炉	固形廃棄物の減容	可燃性固形廃棄物	1,485本	固閉	→ 無酸化減容	→ セメント固化		産業物処理建屋 → 産業物処理建屋	L2	約70本	
		可燃性固形廃棄物 (18)	980本	固閉	→ 無酸化減容	→ セメント固化		未定	L2	約20本	
		不溶性固形廃棄物 (全質、スラッジ等)	13,822本	固閉	→ 分別	→ モルタル充て		産業物処理建屋 → タービン建屋、産業物処理建屋	L3	約15,000本	
		不溶性固形廃棄物 (全質等)	(18) 675本	固閉	→ 分別	→ モルタル充て		未定	L2	約480本	
		焼却灰	273本	固閉	→ セメント固化			原子炉補助建屋	L2	約270本	
		アスファルト固化体	2,004本						L2	約2,000本	
R1 使用	157 排水処理建屋	なし	なし								

※: 本は2001年現在換算本数



## 添付3 各拠点で保管中の放射性廃棄物一覧(13/15)

<b>凡例</b>	<b>【処理施設】</b>	<b>【処分区分】</b>
TVF : ガラス固化技術開発施設	ST : 浸透処理技術開発施設	L0 : 地層処分
HWTF-1 : 高レベル放射性廃棄物安定化処理施設(第1期施設)	TWTF : 低レベル放射性廃棄物安定化処理施設	L1 : 中深層処分
HWTF-2 : 高レベル放射性廃棄物安定化処理施設(第2期施設)	IF : 埋却施設	L2 : ビンナ処分
LWTF : 低レベル放射性廃棄物処理技術開発施設	PWTF : プルニウム放射性廃棄物処理施設	L3 : トリチウム処分
	OWTF : 放射性廃棄物減容処理施設	
■ : 登録済		
■ : 第3~第4中反題以前期間に登録が済んでいる施設		

### 【高エネルギー研究センター】

許可区分	建屋名	保管放射性廃棄物名称 【許可区分】	保管量 <sup>※</sup>	処理方法	処理施設	処分区分	処分量 <sup>※</sup>	備考
原子炉	158	原子炉建屋	なし	—	—	—	—	
	159	原子炉補助建屋	なし	—	—	—	—	
	160	メンテナンス放射性廃棄物処理建屋	なし	—	—	—	—	
	161	放射性廃棄物の減容	放射性固体放射性廃棄物(可燃) 3,116本 放射性固体放射性廃棄物(不燃) (金属、塩化等) 3,088本 プラスチック固化体 20本	固相 → 無機化減容 → セメント固化 固相 → 分別 → 砂充法 —	未定 未定 —	L2 L3 L2	約40本 約1,500本 約20本	

※: 本は2008ドラム缶換算本数

### 【産業科学センター】

許可区分	建屋名	保管放射性廃棄物名称 【許可区分】	保管量 <sup>※</sup>	処理方法	処理施設	処分区分	処分量 <sup>※</sup>	備考
R1 使用	162	土地地球年代学研究所	可燃・難燃・不燃等 (R)	0本	—	—	—	

### 【人間環境学センター】

許可区分	建屋名	保管放射性廃棄物名称 【許可区分】	保管量 <sup>※</sup>	処理方法	処理施設	処分区分	処分量 <sup>※</sup>	備考	
核燃料 使用	163	研究室試験	分析液	約0.8ml	セメント固化	—	未定	L3	~1本
	164	放射性廃棄物処理	なし	—	—	—	—	—	
	165	試験転換施設	難燃	102本	固相 → 無機化減容 → セメント固化	放射性廃棄物処理	未定	#7	#7 処分量はNo.175~188の放射性廃棄物貯蔵庫(第14期)~(第14期)で合算した。
			金属類	120本	固相 → 分別 → 減容処理 → 砂充法	未定			
			フィルタ類	52本	固相 → 減容処理 → 砂充法	未定			
			放射性	469本	固相 → 砂充法 → セメント固化	未定			
	その他*	585本	固相 → 減容処理 → 砂充法	未定					
166	建設工学施設排水処理	なし	なし	—	—	—	—		
167	建設工学施設OP-1	なし	なし	—	—	—	—		



## 添付3 各拠点で保管中の放射性廃棄物一覧(14/15)

<b>凡例</b>	<b>【処理施設】</b>	<b>【処分区分】</b>
TVF : ガラス固化技術開発施設	ST : 浸透処理技術開発施設	L0 : 地層処分
HWTF-1 : 高レベル放射性廃棄物安定化処理施設(第1期施設)	TWTF : 低レベル放射性廃棄物安定化処理施設	L1 : 中深層処分
HWTF-2 : 高レベル放射性廃棄物安定化処理施設(第2期施設)	IF : 埋却施設	L2 : ビンナ処分
LWTF : 低レベル放射性廃棄物処理技術開発施設	PWTF : プルニウム放射性廃棄物処理施設	L3 : トリチウム処分
	OWTF : 放射性廃棄物減容処理施設	
■ : 登録済		
■ : 第3~第4中反題以前期間に登録が済んでいる施設		

許可区分	建屋名	保管放射性廃棄物名称 【許可区分】	保管量 <sup>※</sup>	処理方法	処理施設	処分区分	処分量 <sup>※</sup>	備考	
核燃料 使用	168	建設工学施設OP-2	なし	なし	—	—	—		
	169	解体物管理施設	なし	なし	—	—	—		
	170	ドラム缶検査建屋	なし	なし	—	—	—		
	171	評価施設建屋	なし	なし	—	—	—		
	172	放射性廃棄物貯蔵庫	難燃	102本	固相 → 無機化減容 → セメント固化	放射性廃棄物処理	未定	#7	#7 処分量はNo.175~188の放射性廃棄物貯蔵庫(第14期)~(第14期)で合算した。
			金属類	374本	固相 → 分別 → 減容処理 → 砂充法	未定			
			フィルタ類	39本	固相 → 減容処理 → 砂充法	未定			
			放射性	163本	固相 → 砂充法 → セメント固化	未定			
			その他*	250本	固相 → 減容処理 → 砂充法	未定			
	173	減容貯蔵庫(1)	分析液、廃油	約0.8ml	固相 → 減容処理 → セメント固化	未定	L3	~1本	
	174	減容貯蔵庫(2)	分析液、廃油	約3.8ml	固相 → 減容処理 → セメント固化	未定	L3	~1本	
	175	放射性廃棄物貯蔵庫(第1期)	難燃	302本	固相 → 無機化減容 → セメント固化	放射性廃棄物処理	未定	L3	約40本 #7
	176	放射性廃棄物貯蔵庫(第2期)	難燃	302本	固相 → 無機化減容 → セメント固化	放射性廃棄物処理	未定	L3	約40本 #7
	177	放射性廃棄物貯蔵庫(第3期)	難燃	302本	固相 → 無機化減容 → セメント固化	放射性廃棄物処理	未定	L3	約40本 #7
178	放射性廃棄物貯蔵庫(第4期)	難燃	302本	固相 → 無機化減容 → セメント固化	放射性廃棄物処理	未定	L3	約40本 #7	
179	放射性廃棄物貯蔵庫(第5期)	金属類	4,725本	固相 → 分別 → 減容処理 → 砂充法	未定	L3	約1900本 #7		
180	放射性廃棄物貯蔵庫(第6期)	金属類	4,725本	固相 → 分別 → 減容処理 → 砂充法	未定	L3	約1900本 #7		
181	放射性廃棄物貯蔵庫(第7期)	金属類	4,725本	固相 → 分別 → 減容処理 → 砂充法	未定	L3	約1900本 #7		
182	放射性廃棄物貯蔵庫(第8期)	フィルタ類	268本	固相 → 減容処理 → 砂充法	未定	L3	約210本 #7		
183	放射性廃棄物貯蔵庫(第9期)	フィルタ類	268本	固相 → 減容処理 → 砂充法	未定	L3	約210本 #7		
184	放射性廃棄物貯蔵庫(第10期)	フィルタ類	268本	固相 → 減容処理 → 砂充法	未定	L3	約210本 #7		
185	放射性廃棄物貯蔵庫(第11期)	放射性	5,757本	固相 → 砂充法 → セメント固化	未定	L3	約6,500本 #7		
186	放射性廃棄物貯蔵庫(第12期)	放射性	5,757本	固相 → 砂充法 → セメント固化	未定	L3	約6,500本 #7		
187	放射性廃棄物貯蔵庫(第13期)	その他*	2,793本	固相 → 減容処理 → 砂充法	未定	L3	約1,900本 #7		
188	放射性廃棄物貯蔵庫(第14期)	その他*	2,793本	固相 → 減容処理 → 砂充法	未定	L3	約1,900本 #7		



# 添付3 各拠点で保管中の放射性廃棄物一覧(15/15)

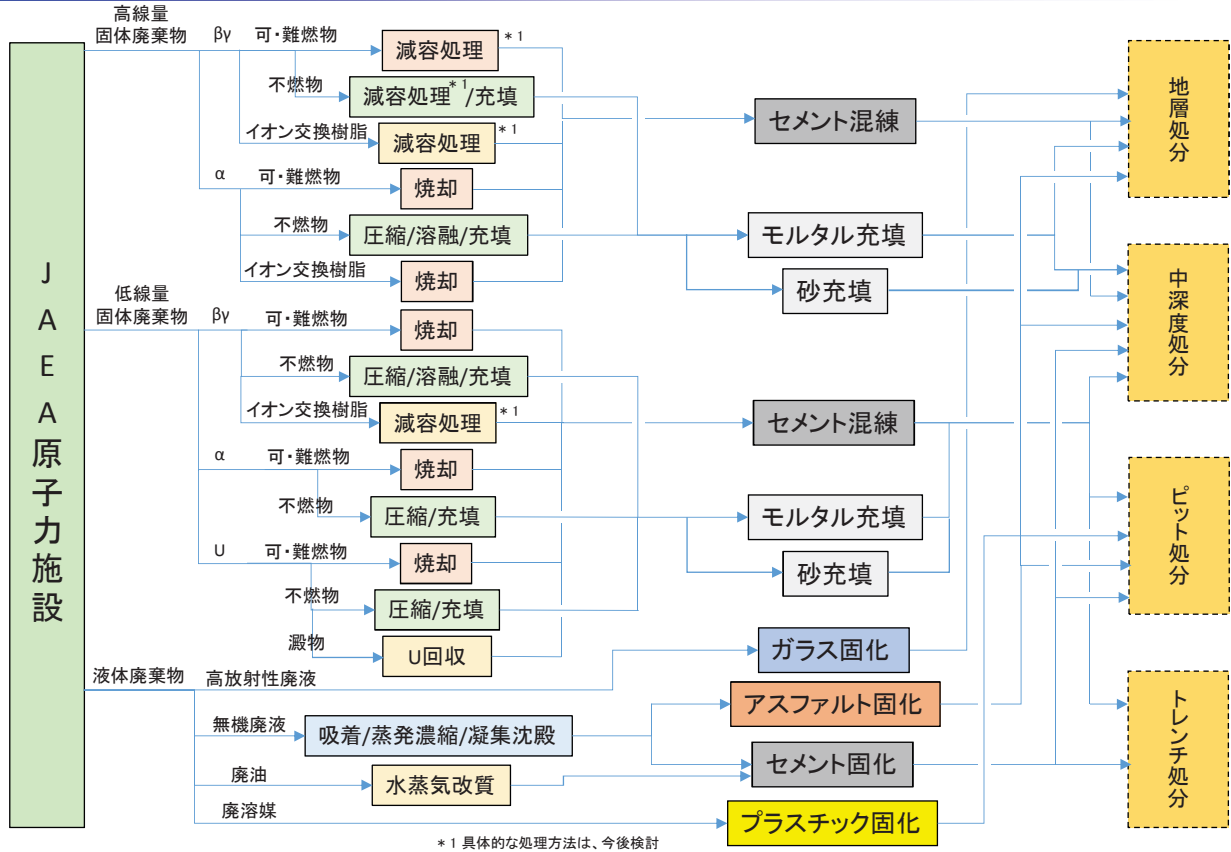
凡例  
 【処理施設】  
 IVF : ガラス固化技術開発施設      ST : 浸透処理技術開発施設      【処分区分】  
 HWTF-1 : 高レベル放射性廃棄物固化処理施設(第1期施設)      TWTF : 低レベル放射性廃棄物固化処理施設      L0 : 地層処分  
 HWTF-2 : 高レベル放射性廃棄物固化処理施設(第2期施設)      F : 埋却施設      L1 : 中深度処分  
 LWTF : 低レベル放射性廃棄物処理技術開発施設      FWTF : アルミニウム廃棄物処理開発施設      L2 : ビットン処分  
 OWTF : 放射性廃棄物減容処理施設  
 ■ : 豊橋站  
 ■ : 第3～第4中長期計画期間に豊橋に計画している施設

許可区分	経路名	保管廃棄物名称 [許可区分]	保管量 <sup>※</sup>	処理方法						処理施設	処分区分	処分量 <sup>※</sup>	備考	
核燃料加工	189	濃縮工学施設第1ウラン貯蔵庫	なし	—						—	—	—		
	190	濃縮工学施設第2ウラン貯蔵庫	なし	—						—	—	—		
	191	ウラン濃縮施設プラント(DOP-1)	なし	—						—	—	—		
	192	ウラン濃縮施設プラント(DOP-2)	なし	—						—	—	—		
	193	ウラン濃縮施設プラント付附属 (第1貯蔵庫)	使用済のNMF	22本	固結	→	減容処理	→	モルタル充填		未定	L3	約20本	
	194	ウラン濃縮施設プラント(廃棄物貯蔵庫)	塵屑	49本	固結	→	乾燥減容化	→	セメント固化		■ 放射性廃棄物	→	未定	*7 処分量はNo.175～188の放射性廃棄物(第14期)～(第14期)で合算した。  * 保温材、ガラス瓶、エポキシ樹脂、アルミナ、炭素、反応NMF、電線銅線等
金属類			318本	固結	→	分別	→	減容処理	→	砂充填		未定		
フィルム類			65本	固結	→	減容処理	→	砂充填		未定		未定		
酸化物類			54本	固結	→	酸洗	→	セメント固化		未定		未定		
その他*			114本	固結	→	減容処理	→	セメント固化		未定		未定		
195	ウラン濃縮施設プラント(第2貯蔵庫)	なし	—						—	—	—			
196	ウラン濃縮施設プラント(第3貯蔵庫)	なし	—						—	—	—			
R1 使用	197	総合管理棟+校正室	なし	—						—	—	—		

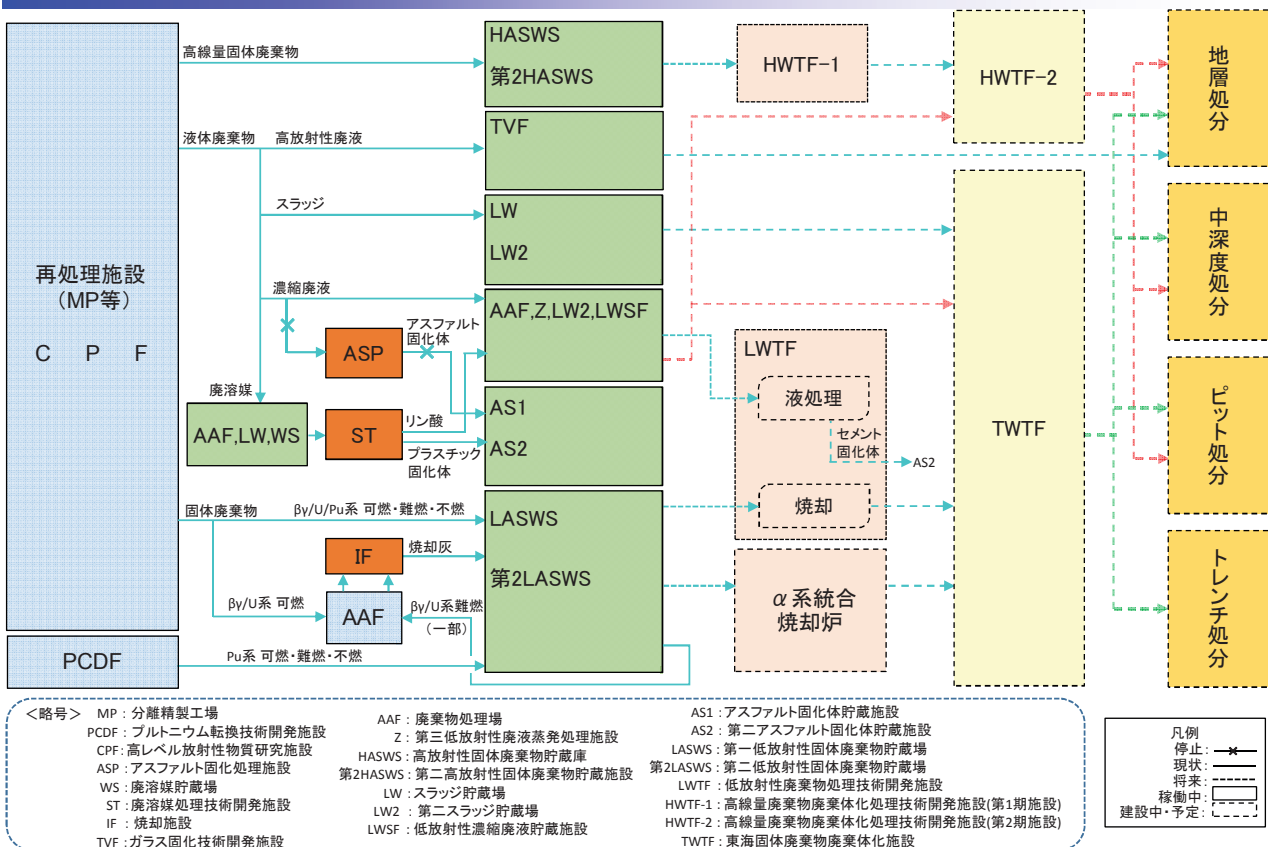
※: 本表200kDrumを換算本数

# 添付4 放射性廃棄物の区分と処理フロー

## 1. 放射性廃棄物の標準的な処理フロー

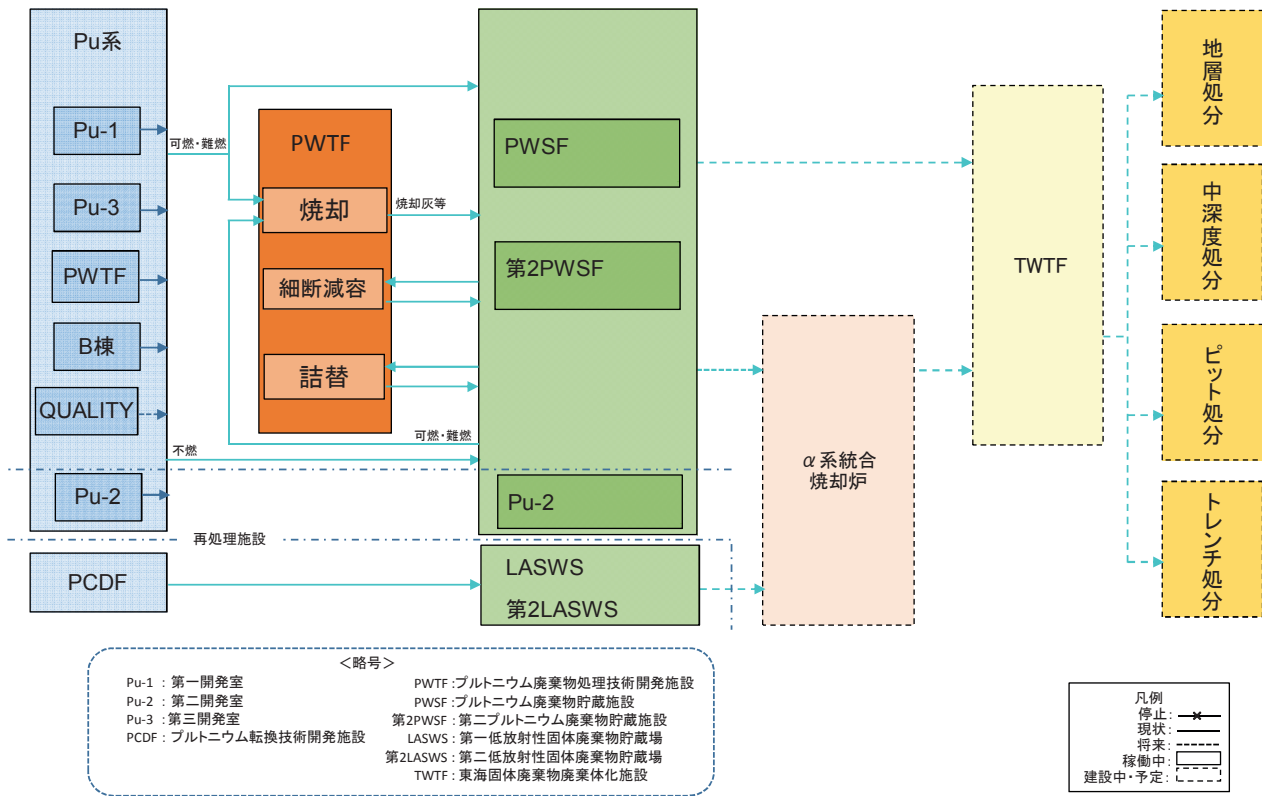


## 2. 各拠点廃棄物処理フロー 2.1 核サ研 再処理センター関連施設



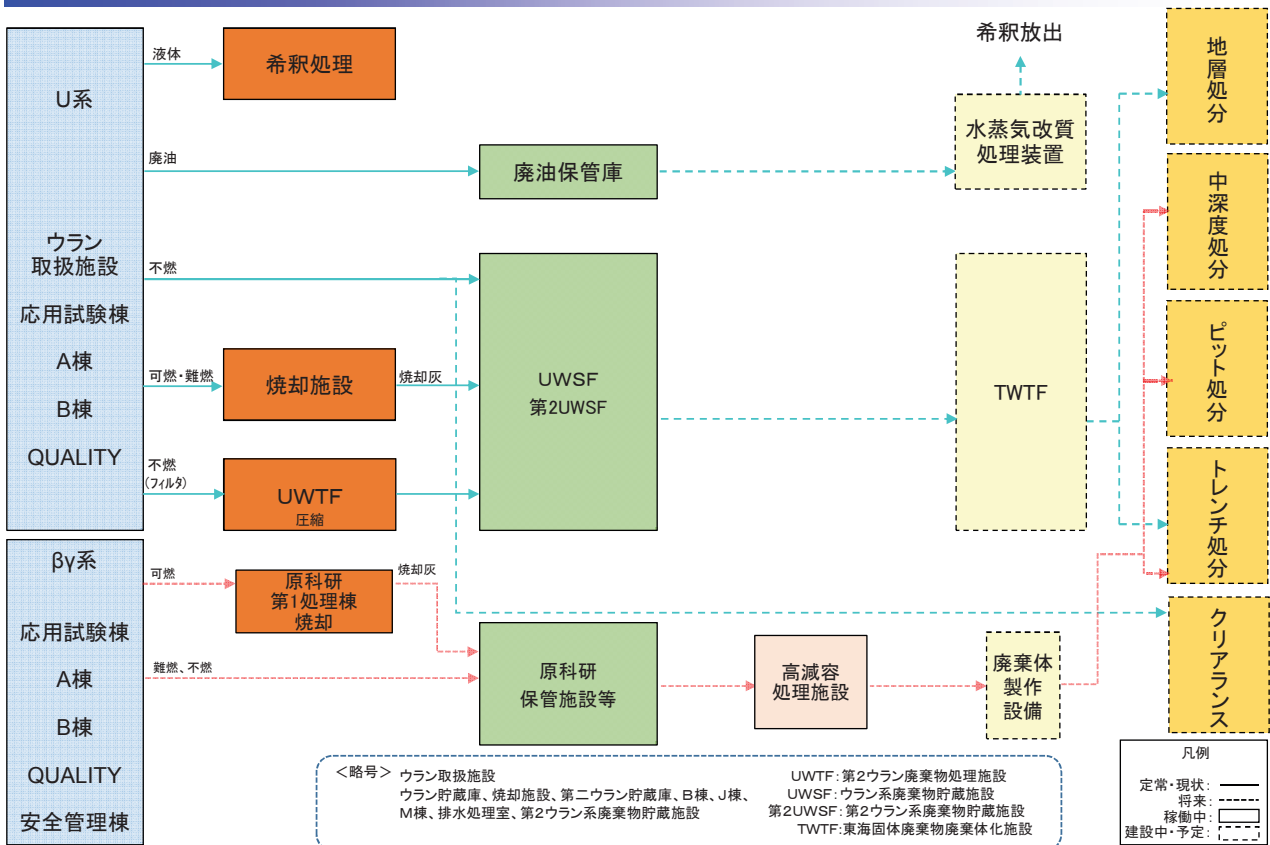
## 2. 各拠点廃棄物処理フロー

### 2.2 核サ研 プルトニウム燃料技術開発センター関連施設



## 2. 各拠点廃棄物処理フロー

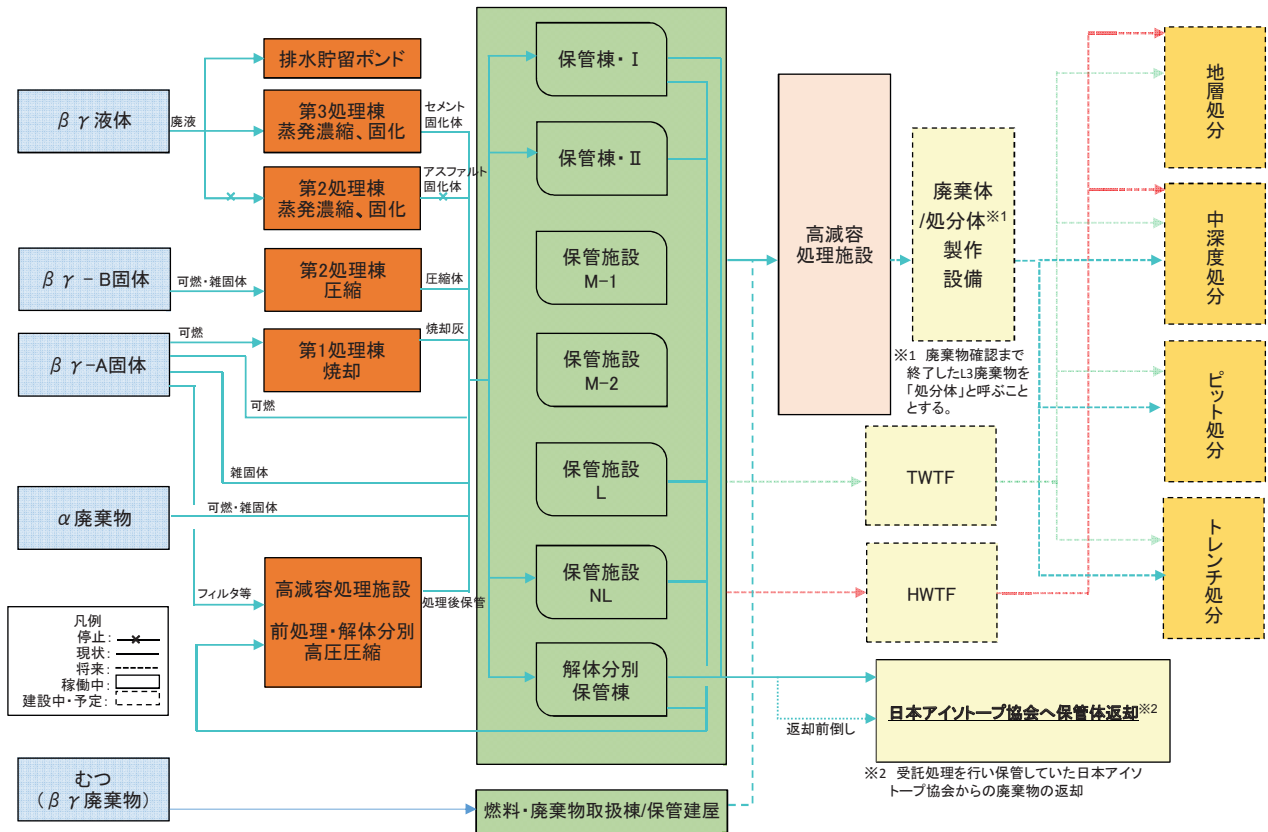
### 2.3 核サ研 環境技術開発センター、他





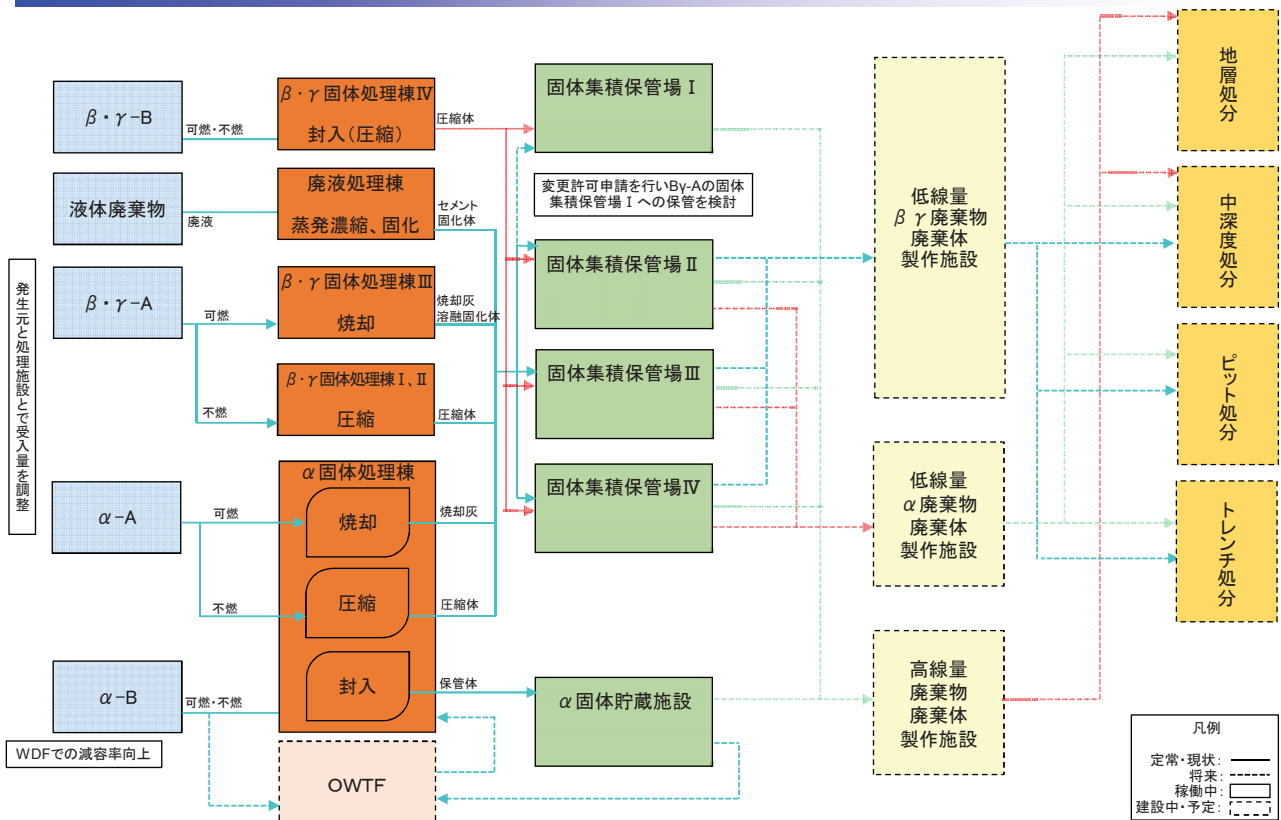
## 2. 各拠点廃棄物処理フロー

### 2.4 原科研及び青森研究開発センター



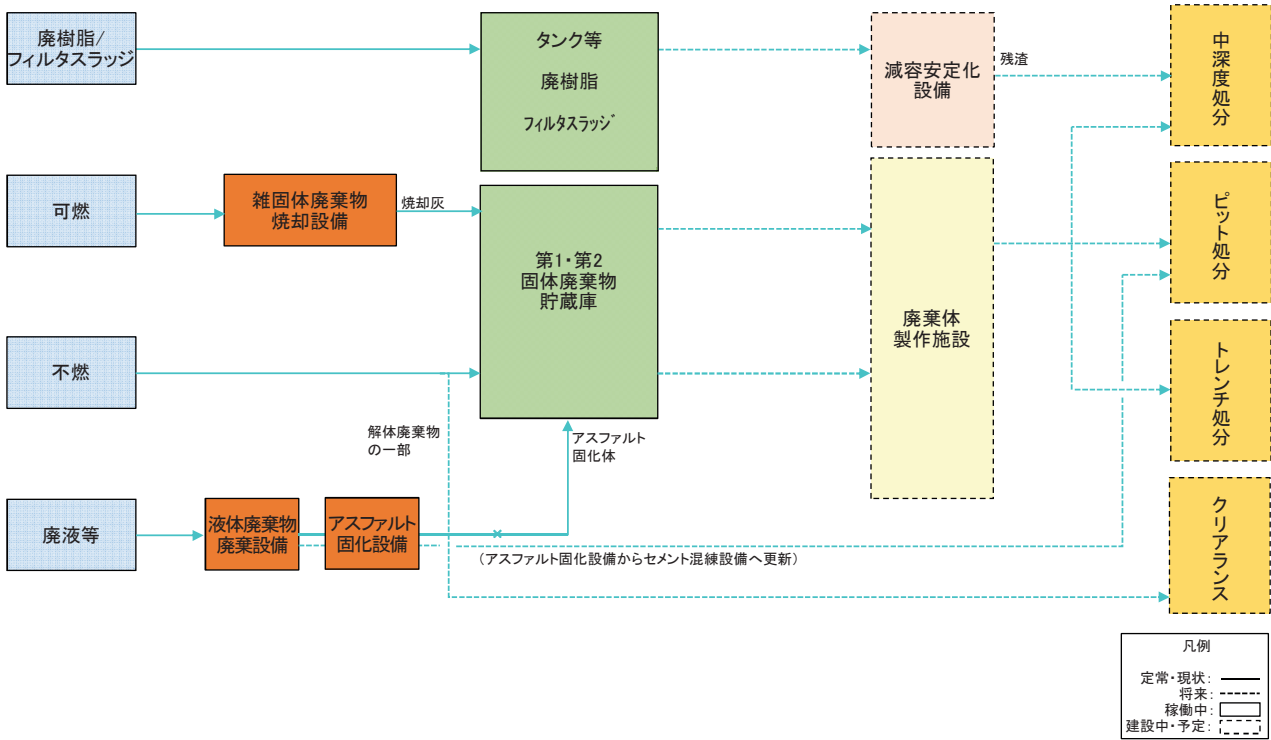
## 2. 各拠点廃棄物処理フロー

### 2.5 大洗研究開発センター



## 2. 各拠点廃棄物処理フロー

### 2.6 原子炉廃止措置研究開発センター



## 2. 各拠点廃棄物処理フロー

### 2.7 人形峠環境技術センター

